

耕作放棄地を減らす

～問題を資源化する～

To reduce unused farm land Regarding issue as resources

周毅愷 宮坂直樹 落合美里 八畑知礼
 指導者：照沼裕一教諭 金井大貴講師

ABSTRACT

The areas of unused available lands is increasing in recent years. If these areas spread, animals such as wild boars and raccoon dogs can inhabit there. Because these animals can bring damages to other cultivated lands, this situation produces many negative effects. Therefore, we decided to research this issue. After our visit to the Asaza fund, we set our action plan which we look at problems as resources. At the same time, we decided to conduct a research in Iwaki City, Fukushima Prefecture. In Iwaki, we checked real situations where farmers could not solve the problem of unused lands by themselves. Consequently, we made a plan to establish 'association for cooperation with the regional community.' The aim of the association is to solve the problems mentioned above by establishing a tourist farm where both farmers and clients can make profit through joining the association.

1. 研究のテーマと目的

現在日本では、少子高齢化などの影響から多くの農地が耕作をされない状態にある耕作放棄地となっている。その面積は日本全国で埼玉県とほぼ等しい広さとなり、耕作放棄地が他の農地に与える影響も無視できない状況になりつつある。そこで私たち4班は様々な視点から耕作放棄地を研究し“耕作放棄地を減らす”を最終的な目的として研究を行うことにした。またその中で今年度の研究ゴールを「耕作放棄地を減らすためのプランを作成する」ということに定め、活動を行った。

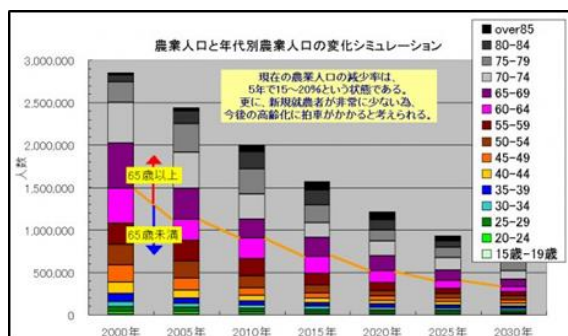
2. 研究の方法

私達のグループでは研究を、「現状の調査」と「解決案の作成」に分けて行った。具体的な研究方法としては主に福島県いわき市への現地調査と実際に耕作放棄地削減に取り組むアサザ基金の飯島博さんへのインタビューを行った。また JA 土浦の山口崇一さんにアドバイスをいただきながら茨城県と福島県において活動を行った。

3. 結果

日本の農業には二つの大きな問題がある。

一つ目は「高齢化」である。下図より、日本の農業人口が今後著しく減少していくことがわかる。また、若い働き手の減少により技術の継承が難しくなることも予想される。



二つ目は「食の欧米化」である。この流れは農作物の輸入を大きく加速させることになる。食料の輸入は他国に自国の生命を委ねることになり、食料安全保障上 大変不安定なものになってしまう。

○耕作放棄地

耕作放棄地の定義は「以前耕作地であったもので、過去1年以上作物を栽培せず、この数年の間に再び耕作する考えのない土地」である。つまり、生産性の全くない土地のことである。有効な活用法が定まっていない耕作放棄地の面積は増え続けている。ここ数年で急激に耕作放棄地が増えたのも高齢化が進み、放棄された土地のその後のプランがないからである。また、地元である茨城は関東の中で最も耕作放棄地の面積が大きく、中山間地域が多い県北と都市化が進む県南では耕作放棄地問題の異なる原因が存在する。

【現状】での図

「<http://www.hinoyouran.co.jp/chairman.php?itemid=24>」

○福島県いわき市現地調査から

福島県では、コシヒカリをはじめとする稲作が盛んに行われており、他にも多種多様な野菜が県内全域で栽培されている。また、トマトやイチゴなどの一部の野菜についてはハウス栽培が盛んで、観光農園のような形も取られている。

耕作放棄地については、現在全国の耕作地において耕作放棄地の割合が16%であるのに対し、福島県全体では21%、いわき市内では18%と高めの割合である。

耕作放棄地が生じる主な原因には、農地の管理者が不足していることがあげられ、採算の取りにくい山間部の面積の小さな耕作地から放棄される傾向にある。これらの問題に対していわき市では区画整理の実施や大型機械の共同導入といった対策を講じているが、長期的な解決には至っていない。

耕作放棄地は単に自然の形に戻るのではなく、ゴミの不法投棄の現場やイノシシなどの害獣の絶好の生息場所となり周りの健全な耕作地にも悪影響を与えている。その他にも、日本においてはいくつもの水田が繋がって1つの用水系を形成していることが多く、1つの耕作放棄地が広大な範囲の水田に影響を与えることがある。

最後に、耕作放棄地の問題は日本全国において共通する問題であり、国や都道府県による補助金などの対策が多く講じられているが、前述したように耕作放棄地の発生に関わる問題は複雑かつ重層的で、一部の問題を解決することで全体の解決に結びつかない。さらに、今後耕作放棄地が増加することはほぼ確実であり、包括的な解決案を考案することは急を要すると言えるであろう。

4. 我々の起業プラン

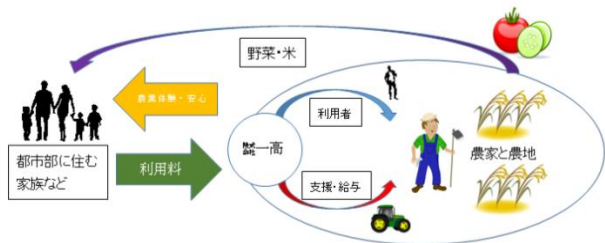
プラン名：一石三鳥、地域密着から始まる耕作放棄地の観光農園化計画

概要

このプランは「耕作放棄地を防ぐ」と「耕作放棄地を減らす」の2段階に分けて行う。

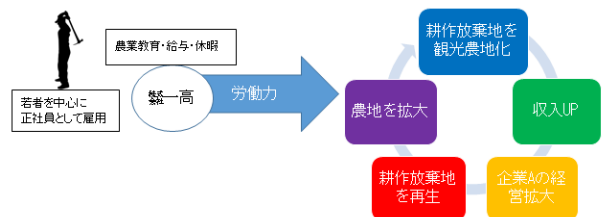
(1)耕作放棄地を防ぐ

第一に、今後耕作放棄地になる可能性の高い現在農業が行われている狭い農地と農家の方々を集め、1つの企業（髷一高：仮称）を設立する。農家の方は、従来通り作物をそれぞれの畑で栽培するが、髷一高を介して都市部から家族連れを中心に利用客を呼び込み、主に作付けと収穫をしてもらい、できた作物を持ち帰ってもらう。その際の利用料を収入とする。生産者は直接販売や観光農園、食の安全性の付加価値によって従来よりも多くの収入を見込むことができる。



(2)耕作放棄地を減らす

上記のプランによって増加した収入の一部を用いて企業が耕作放棄地を整備し農地を拡大するとともに経営を拡大する。



このプランの主なメリット

1. 耕作放棄地を利用するため、企業の営業拡大が容易である。
2. 企業として社員の雇用、教育、安定した給与の支給を行うことで若い世代を含めた豊富な人材を確保することができる。

3. 生産者にはやりがい、利用者には安心という両者に利益がある。

○考察

耕作放棄地が生じる主な原因には、少子高齢化による人手不足や海外の安価な商品に押されて農業を営むのが困難な状況になっていることがあげられる。しかし、それ以外にも相続問題や日本特有の地形構造による生産効率の低さなどたくさんの要因が絡み合っていることがこの問題の解決を困難にしているのである。実際に茨城県内でも現在、つくば市における「市民ファーマー制度」といった自治体の政策や、つくば FC、アサザ基金などの団体による耕作放棄地を再生しようとする取り組みが行われている。しかし、これらは全てボランティアの性質が強く増加し続ける耕作放棄地を効果的に減らすのは困難であると考えられる。それゆえに、包括的に耕作放棄地を減らすことのできるビジネスプランを構築する必要性は高いと言える。

起業プランで紹介したように、我々は現在も多くの場所で行われている観光農園のシステムを生かして、保持が難しいとされてきた面積の小さな耕作地を効果的に利用することを提案する。また、この中では企業を設立し、人材や機械、販売ルートを一挙に管理することで人手不足などの問題を同時に解消できると考える。さらに、現在問題となっている耕作放棄地も事業拡大の材料として大きな価値を持つようになるだろう。今後はこのプランのリアリティを最大限高められるよう、実際に企業などへのプレゼン、提案を行っていこうと思う。

参考文献

- ・農林水産省耕作放棄地：
<http://www.maff.go.jp/j/nousin/tikei/houkiti/>
- ・「茨城耕作放棄地対策協議会」
<http://www.ibanou.com/houki/index.html>
- ・農林水産省平成26年度産米の標準的収入額の相対取引価格換算値（資料）
- ・福島県耕作放棄地対策会議：耕作放棄地情報資料
- ・茨城県耕作放棄地対策協議会ホームページ：
<http://www.ibanou.com/houki/index.html>
- ・福島県の耕作放棄地ホームページ
<https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/36045b/kousakuhoukichi.html>
- ・つくば市市民ファーマー制度ホームページ
<http://www.city.tsukuba.ibaraki.jp/14216/14366/009527.html>
- ・つくば FC 公式ホームページ：<http://www.tsukuba-fc.com/>
- ・アサザ基金ホームページ：<http://www.asaza.jp/>

○キーワード

耕作放棄地 観光農園 米 髷一高